作成日: 2006年04月01日
改訂日: 2015年02月23日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名 :リンクス IJ600黒インク8120
推奨用途 :産業用インクジェットプリンター用インク
会社名 :株式会社ユニオンコーポレーション
住所 :大阪府吹田市南金田2-26-17
担当部署 :マーケティング本部
電話 :06-6369-2711
FAX :06-6369-1298

製品番号(SDS NO) :G8120BK-3

製造元 : (英国)Linx Printing Technologies plc
住所 : 8 Stocks Bridge Way, Compass Point Business Park, St Ives,Cambridgeshire , PE27 5JL, UK
電話 : 01480-302100
FAX : 01480-302116

2. 危険有害性の要約

製品のGHS分類、ラベル要素
GHS分類
健康に対する有害性
急性毒性(吸入):区分 5
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性:区分 2
生殖細胞変異原性:区分 2
特定標的臓器毒性(単回ばく露):区分 2
特定標的臓器毒性(反復ばく露):区分 1
環境有害性
水生環境有害性(急性):区分 2
水生環境有害性(長期間):区分 2

注意喚起語:危険
危険有害性情報
吸入すると有害のおそれ
強い眼刺激
遺伝性疾患のおそれの疑い
臓器の障害のおそれ
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害
水生生物に毒性
長期継続的影響によって水生生物に毒性
注意書き
安全対策
使用前に取扱い説明書を入手すること。
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
環境への放出を避けること。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
取扱い後は汚染個所をよく洗うこと。

保護眼鏡/保護面を着用すること。
指定された個人用保護具を使用すること。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
応急措置
漏出物を回収すること。
気分が悪いときは、医師の診断/手当てを受けること。
ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師の診断/手当てを受けること。
ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師に連絡すること。
ばく露したとき、又は気分が悪いとき:医師に連絡すること。
吸入した場合:気分が悪いときは医師に連絡すること。
眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合:医師の診断/手当てを受けること。
貯蔵
施錠して保管すること。
廃棄
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 :混合物質

成分名	含有量(%)	CAS No.	化管法政令番号
石油 蒸留液, 水素処理ミドル	25 - 40	64742-46-7	-
ミネラルスピリット	10 - 25	64742-47-8	-

注記:これらの値は、製品規格値ではありません。
危険有害成分
GHS分類区分該当有害成分
健康有害性シンボル該当成分
石油 蒸留液, 水素処理ミドル; ミネラルスピリット

4. 応急措置

一般的な措置
気分が悪いときは、医師の診断/手当てを受けること。
吸入した場合
空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
直ちに医師の診断/手当てを受けること。
皮膚(又は髪)に付着した場合
汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと。
多量の水と石けん(鹸)で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合:医師の診断/手当てを受けること。
眼に入った場合
水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合:医師の診断/手当てを受けること。
飲み込んだ場合
無理に吐かせないこと。
意識のある場合はコップ1 - 2杯の水、牛乳を飲ませる。
直ちに医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤
火災の場合は泡、粉末、乾燥砂を使用すること。
不適切な消火剤
水を使用してはならない。
特有の危険有害性
燃焼の際に有毒な炭素酸化物、窒素酸化物を生成する。
消火を行う者の保護
消火作業者は適切な保護具を着用する。

---

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
適切な保護具を着用する。
着火源を取除くとともに換気を行う。
環境に対する注意事項
漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。
回収、中和 ならびに 封じ込め及び浄化の方法/機材
不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、容器に回収する。
二次災害の防止策
関係者以外の立ち入りを禁止する。
着火源を取除くとともに換気を行う。

---

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
技術的対策
(取扱者のばく露防止)
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
注意事項
皮膚に触れないようにする。
眼に入らないようにする。
安全取扱注意事項
使用前に取扱説明書を入手すること。
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
保護眼鏡/保護面を着用すること。
指定された個人用保護具を使用すること。
配合禁忌等、安全な保管条件
適切な保管条件
施錠して保管すること。
換気の良い場所で保管すること。
容器を密閉しておくこと。
涼しいところに置くこと。
容器包装材料
他の容器に移し替えないこと。

---

8. ばく露防止及び保護措置

職業暴露限界値、生物学的限界値等の管理指標
許容濃度
(ミネラルスピリット)
ACGIH(2003) TWA: 200mg/m3(P)(皮膚および上気道刺激; 中枢神経系損傷)
注釈(症状、摂取経路など)
(ミネラルスピリット)
皮膚吸収

設備対策
適切な換気のある場所で取扱う。
保護具
呼吸用保護具
換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。
手の保護具
保護手袋を着用する。
眼の保護具
保護眼鏡/顔面保護具を着用する。
皮膚及び身体の保護具
保護衣を着用する。
衛生対策
取扱い後は汚染個所をよく洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
取扱い後はよく手を洗う。

---

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態
形状 :液体
色 :黒色
臭い :オイル臭
物理的状態が変化する特定の温度/温度範囲
初留点/沸点 :200 - 370℃
引火点 :>100℃
自然発火温度 :>200℃
爆発特性 :知見なし
蒸気圧 :<1.333hPa
相対蒸気密度(空気=1) :>1.0
比重/密度 :0.80 - 0.99
動粘度 :>7.0mm2/s
溶解度
水に対する溶解度 :不溶

---

10. 安定性及び反応性

安定性
常温、常圧で安定。
避けるべき条件
衝撃、摩擦、火気またはその他の着火源
混触危険物質
強酸、強塩基、強酸化性物質

---

11. 有害性情報

物理的、化学的及び毒性学的特性に関係した症状
急性毒性
吸入毒性成分データ
[日本公表根拠データ]
(石油 蒸留液, 水素処理ミドル)
mist : rat LC50=2.18 mg/L (IUCLID, 2000)
生殖細胞変異原性
生殖細胞変異原性成分データ
[日本公表根拠データ]

(石油 蒸留液, 水素処理ミドル) cat.2; supplier's SDS, 2008
発がん性
(ミネラルスピリット)
ACGIH-A3(2003) : 確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明
短期ばく露による即時影響、長期ばく露による遅延/慢性影響
特定標的臓器毒性 成分データ
[単回ばく露区分2]
[日本公表根拠データ]
(石油 蒸留液, 水素処理ミドル) 肺 (Supplier's SDS)
[反復ばく露区分1]
[日本公表根拠データ]
(石油 蒸留液, 水素処理ミドル) 肺、皮膚 (Supplier's SDS)
吸引性呼吸器有害性
吸引性呼吸器有害性区分1 成分データ
[日本公表根拠データ]
(石油 蒸留液, 水素処理ミドル) cat.1; supplier's SDS, 2008
その他情報
この調合製品自体のデータは得られていない。

12. 環境影響情報
生態毒性
水生毒性
水生生物に毒性
長期継続的影響により水生生物に毒性
水溶解度
(ミネラルスピリット)
0.15 g/100 ml (20 C) (ICSC, 2001)
その他情報
この調合製品自体のデータは得られていない。

13. 廃棄上の注意
廃棄方法
環境への放出を避けること。
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
この物質は有害廃棄物として処理する。
汚染容器及び包装
容器は有害廃棄物として処理する。

14. 輸送上の注意
国連番号、国連分類
国連番号に該当しない

15. 適用法令
毒物及び劇物取締法に該当しない。
労働安全衛生法
第3種有機溶剤等
ミネラルスピリット
名称通知危険/有害物(第57条の2、令第18条の2別表9)
ミネラルスピリット
化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法
第4類 引火性液体第3石油類非水溶性 危険等級 III
化審法に該当しない。
廃棄物処理法
産業廃棄物:廃油
適用法規情報
この物質に関する貴国又は地方の規制については、貴社の責任でご調査願います。

---

16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (5th ed., 2013), UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 18th edit., 2013 UN
Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (table3-1 ECNO6182012)
2012 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK(US DOT)
2014 TLVs and BEIs. (ACGIH)
http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php
JIS Z 7253 (2012年)
Supplier's data/information

責任の限定について

この製品安全データシートは、製造者からの情報を元に編集したものであり、この製品の安全な使用と取り扱いのために必要な注意事項をはじめ、危険性に関する情報を記載し、関係者に周知するためのものである。本データシートは、この製品が目的とする使用においての健康、安全および環境問題に関する手引きであり、使用に際しての技術的性能を保証するものではない。また、このデータシートに記載された情報は、現在知りえた情報であり、その正確性、信頼性または完全性を保証するものではない。
この使用および廃棄に際しては、適用を受ける法規を確認し遵守することが必要である。また、各注意事項は通常的な取扱いを対象にしたものなので、特殊な取扱いの場合には、この点に配慮が必要である。
この製品を他の目的に使用してはならない。
ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。
ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データです。